

皆様いかがお過ごしでしょうか？7月は内容が盛りだくさんのため、岐阜県総合教育センターだより7月号②を作成しました。7月号②では、以下の内容について御案内します。

【目次】

- 1 総合教育センター「図書・教育資料室」より
- 2 先生たちのブックレビュー
- 3 授業に、校務に、「ICTエッセンス」



GIFU_KYOIKU_CENTER

フォローして
ください

岐阜県総合教育センター[公式]Instagram

1 総合教育センター「図書・教育資料室」より

- (1) 総合教育センター「図書・教育資料室」では、お近くの市立図書館を通して、本の借受・返却ができるサービスを実施しております。お気軽に御活用ください。

※借受方法

https://flex1.gifu-net.ed.jp/finder/images/upload/uploadfile_20240507130053.pdf

- (2) 当室で人気の書籍5点を御案内します。（2026.7.9現在 貸出Best5）

★貸出 Best1

『マンガでやさしくわかる非認知能力の伸ばし方』 中山芳一 著 日本能率協会マネジメントセンター 2024.9



2020年の教育改革に盛り込まれた「非認知能力」。「意欲」「知的好奇心」など、数値では測れない総合的な人間力を高める方法について解説。
マンガで分かりやすく解説されており、初めに読む一冊としておすすめ。

★貸出 Best2

『「頑張れない」子をどう導くか』 宮口幸治 [ほか] 著 筑摩書房 2025.5



ベストセラー「ケーキの切れない非行少年たち」の著者と、現役小学校教諭が、頑張れない子をやる気に導く3つのカギを提示。
声のかけ方や環境の整え方など、日常生活で使えるヒントを具体的に助言。

★貸出 Best3

『勇気づけの心理学』 岩井俊憲 著 金子書房 2011.8



「勇気づけ」によって人は成長に向かう。勇気づける人になるための3つのステップを学び、具体的に実践する。
アドラー心理学の「勇気づけ」の理論・実践が一気に学べる良書。

★貸出 Best4

『学力喪失』 今井むつみ 著 岩波書店 2024.9



子どもたちが本来もつ「学ぶ力」を発揮できないのはなぜか。学力のつまずきの原因を認知科学の視点から解明。
新書にコンパクトにまとまっている。ベストセラー。

★貸出 Best5

『授業準備と校務が劇速になる！教師のための Copilot 仕事術！』 小池翔太[ほか]編著
学陽書房 2025.3



Copilotで教師の仕事をぐいぐい進めよう。教科別の授業実践、学校経営（係活動、クラス会議など）、スピーチ案、指導案での活用など、具体的事例を多数紹介。

※貸出ランキングは、以下のURLで御覧いただけます

https://lib-finder.net/gifu_ed/ranking_rent

2 先生たちのブックレビュー

先生方からお寄せいただいたレビューを紹介します。

1 「これくらいできないと困るのはきみだよ」？

【編著】 勅使川原真衣

○インクルーシブの専門家による対談形式で、学校や教師が当たり前だと思っていたことを再考する機会となりました。

2 ケース別Q & A 学校のための著作権マニュアル、教育出版、

【監修】 藤田晶子 【編著】 西田光昭

○教員として著作権と向き合いながら日々の教育活動をすすめるために有益な情報をケースごとに多く掲載しているのはありがたい。

※お読みいただいた書籍について、レビューの御協力をお願いします。
お寄せいただいたレビューは、教育センターだよりで紹介させていただく予定です。

ブックレビュー 投稿フォーム

<https://forms.office.com/r/6w3ybxbkQp>



レビュー投稿用

3 授業に、校務に、「ICTエッセンス」

コラム 『授業でICTを使ってみよう！』

（★★☆）ICTでジグソー活動（共同編集機能の活用）

- ・ 「MetaMoji Classroom」、「ロイロノート」では共同編集が簡単にできます。
ICTでの共同編集機能をジグソー活動に利用してみましょう。
- ① 学習内容を複数のパートに分割し、1グループ4人程度で担当部分の学習内容について、共有ノートを作成します（個人学習からエキスパート活動へ）。
- ② その後、メンバーをシャッフルして、①で分割した学習内容の担当メンバーが必ず入るように新しいグループを作成します。各自が学んだ学習内容をグループ内で教え、理解を定着させます（ジグソー活動）。

※ 教員が、参考になるWebサイトなどを紹介すると、より活動が充実します。

（初任者向け）実物投影でＩＣＴ活用

- ・ 写真撮影や実物投影機はすぐに利用できるＩＣＴ活用です。例えば、生徒のノートを撮影しプロジェクターで投影すると、簡単に共有でき、生徒の発表の場になります。

=====

連載 初任者が見つけた先輩教員のＩＣＴ活用授業（その２）

初任者が授業参観やインタビューにより見つけたＩＣＴ活用授業を紹介します。
（授業者及び初任者の承諾を得て、一部改変して掲載している部分があります。）

【特別支援学校（日常の生活指導）】

DropTap Academic（補助代替コミュニケーションアプリ）を用いて、当番の仕事がタブレット画面のタッチにより消えることで、終了確認できるように工夫している（実際のボードだと、気になって全部めくってしまう児童に対する個別の支援）。

【高等学校（英語）】

生徒が教科書の英文に関する画像から問いを作成して Padlet（オンライン掲示板）に投稿し、その解答を、教科書の英文から探し出す活動をしている。

【高等学校（美術）】

日常の風景をタブレットのカメラ機能で撮影し、作品制作に活かす。制作後の作品もカメラ機能で撮影し、manaba（クラウド型教育支援システム）に提出し、ポートフォリオ化する。ポートフォリオ化された写真を利用し、パワーポイントで作品の説明資料を作る。

- =====
- 授業や校務にＩＣＴを使うと、授業が豊かになったり、業務の効率化につながったりします。先生方でＩＣＴについて話してみませんか。ちょっとした「ＩＣＴエッセンス」が得られるかもしれません。校内での学び合いの機会も利用しましょう。

=====

岐阜県教育委員会 教育研修課
〒500-8384 岐阜市数田南５－９－１ 岐阜県総合教育センター内
TEL (058) 271-3450 (内線26)
FAX (058) 276-6774
E-mail c17781@pref.gifu.lg.jp

=====